

「福祉を支える人とテクノロジーの総合展」

ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド 2009

7月24日(金)・25日(土)

各日10時～17時

パシフィコ横浜展示ホールB

入場無料



何かがおきる、何かが始まる。

神奈川トヨタは、クルマのある暮らしを積極的にサポートします。

バンクーバー冬期 パラリンピックを応援しよう!

(※2010年3月12日～21日開催)

撮影/清水一氏



神奈川トヨタ自動車(株) ウェルキャブ室
アドバイザー 伊佐幸弘

日本チェアスキー協会名誉会長、
NPO法人日本障害者スキー連盟会長、
(財)日本障害者スポーツ協会評議員・運営委員

活躍し、また障害者スポーツ組織の役員として、車いすバスケットボールやチェアスキーなどの普及に努めてきました。また79年には、車いすによる日本初の富士山登頂という偉業を成し遂げ話題となりました。

自身が車いす利用者だからこそできる親身になっての相談、適切なアドバイスでお客様に大変喜ばれております。今では神奈川トヨタになくてはならない存在です。

障害者スポーツのパイオニア 神奈川トヨタ 伊佐幸弘

パラリンピックといえば、神奈川トヨタウェルキャブ室でアドバイザーを務める伊佐幸弘さんは、過去パラリンピック選手として活躍し、一線を退いてからも障害者スポーツの発展に尽くしてきました。

バイク事故による脊髄損傷で両足完全マヒとなり、以後車いす生活に。長いリハビリ訓練中に生来のスポーツ好きと負けず嫌いのから、障害者スポーツに傾倒していったそうです。

1972年のドイツ・ハイデルベルグ大会に、陸上、卓球、重量挙げなど5種目に出場経験があります。現役引退後も指導者として世界各地で行われた車いすバスケットボール大会で日本代表チーム団長として

「チェアスキー開発の歴史」 パネルとチェアスキーの展示

会場には、日本で開発されたチェアスキーの歴史をパネルで紹介します。また、国産初のチェアスキー1型機や現在の最新機種も展示。

国産初の「チェアスキー1型機」



現在の最新型チェアスキー



話題のハイブリッドカー 新型PRIUSの ウェルキャブ車両展示

詳しくは裏面をご覧ください!